



2013年5月



アフガン ニュース

最新ニュース

メディア指標

今月のワールド
プレスデー
の認識

- 150ラジオ局
- 70のテレビチャンネル
- 非政府の出版印刷 約2,000



カルザイ大統領がカサバ住宅事業の開業式を執り行いました。

ハミド・カルザイ大統領は5月17日にカプール市のフワージャ・ラワーシュでのカサバ住宅事業の開業式を執り行いました。式のスピーチで、カルザイ大統領はこのプロジェクトのことを「福祉と国民の生活向上のための戦いへの次なる一歩」と歓呼して迎え、アラブ首長国連邦とアブダビ協力開発基金に対して称賛と感謝の意を示しました。

合計で、111の五階建て建物は3年間にわたり3333戸用の複合施設として建設されます。そしてこの建物は貧しい人たちとホームレスの人たちに寄付されることと

なっております。この複合施設はモスク、病院、幼稚園、公園などの公的施設も備え付けられます。また事業は3000人に対して雇用を創出するとされています。

ラスール外務大臣はアハマディ氏を吹く外務大臣に任命しました

ザルマイ・ラスール外務大臣は5月15日にエルシャド・アフマディ氏を政治部副外務大臣に任命しました。アフマディ氏は2

(Continued on page 2)

今号のコンテンツ

最新のニュース Pg.1-4



保健部門におけるアフガニスタン化の促進のためのSEHATの設立

すべての部門にアフガニスタン人による監督をもたらすための努力政策の一部として、Afghanistan System Enhancement for Health Action in Transition (SEHAT:アフガニスタン健康行動トランジションシステム強化)が世界銀行の協力のもとに設立された。SEHATはアフガニスタンの33州の内22州の農村部と都市部両方で、基本的な保健分野と病院サービスの適用範囲と質を拡大するために活動する予定です。また厚生省の能力構築のためにも活動する予定です。

2018年までの5年間で次のことを促進することを誓約している：

- 12~23ヶ月歳の子どもの60%に五種混合ワクチンの接種
- 妊婦40%に ケアの提供
- 妊婦と授乳中の女性の50%に幼児や若い子の摂食に関するカウンセリングの提供
- 15の国立病院で自治予算の達成

開発プロジェクト進行中

ヘルマンド州のカジャキパワーダムと綿工場の建設が始まる予定です。

名誉総裁モハメドナミーン氏は工場が今年完了し、何千人もの雇用の促進の準備ができるようになることを願っていると述べました。このプロジェクトはインドから支援される予定です。

またハイラタンからバルフ州のカルダール地区を繋ぐ13キロにわたる道路の修復が5月13日に始まった。タクハール州バンギ地区

年以上勤めた前任者のジャウェド・ルディーン氏を引き継ぎました。またラスール外務大臣はルディーン前副外務大臣の貴重な職務にたいして「彼の努力、創造・忍耐と知恵のおかげで 私たちの政府の目標を達成する上に重要な役割を果たした」と述べて感謝の意を伝えました。アフマディ氏は大統領のオフィスプログラムの責任者、大統領顧問、監視と腐敗防止のための高等事務所の副部長、カナダのアフガニスタン大使館の公使そして外務省の五政治部局長を歴任しました。アフマディ氏は「この外務副大臣としての任務はユニークであり大きなチャレンジであります。私達の若い世代がアフマディ氏に期待をしています。」と述べています

ファティミ大使は二階俊博氏主宰のイベントに出席し、安倍総理と会談しました

5月7日：ファティミ大使はアフガニスタン・日本友好議員連盟のメンバー 二階俊博氏主催のレセプション



ンに出席しました。自民党のおよそ3000人が出席していました。ファティミ大使は日本の重要な支援に対し、イベントに出席していた安倍総理大臣に深い感謝の気持ちを表しました。安倍総理もまたファティミ大使に、カルザイ大統領によりしくお伝えくださいとおっしゃられました。

ファティミ大使は 日本体育大学松波健四郎学長、アフガニスタンの大切な友人である松波夫人氏とも話しました。ファティミ大使は松波夫妻がアフガニスタンのために達したことに対し改めて心からの感謝の気持ちを表しました。

このイベントでファティミ大使は、片山さつき氏、江藤誠一氏、高部新氏、林もとお氏、大江康弘氏の秘書の草加氏とお話することができました。

保健部門のジョブフェアの開催

アフガニスタンの厚生省が5月11日、12日に第一のジョブフェアを開催しました。全国の医療施設の必要な役職への求職者の配置の促進が目的でした。特に最近の卒業生や若い求職者を雇用することがねらいであった。このフェアでは1170もの役職があり男女両方を募集している。現在、保健部門の勤務者約36,000人の内12,800人が女性です。



のタロガン川に150メートルの擁壁と200メートルの運河が設置されました。プロジェクトは合計300の家族に洪水に対する保護を提供し、約4,000家族のための灌漑利益を与えています。8ヶ月続いた建設はドイツのBMZから支援されました。

5月4日にはマイダンワルダック県の11,000平方メートルの女性のための公園に礎石が置かれた。この機会の式典に名誉総裁アブドゥル・マジッド・ホギヤニが出席した。今年中に子供向けの公園と動物園が建設される予定です。

パーミヤン州バグディス市での農業部門の拡大

今年パーミヤン州で10万ヘクタールの土地が農業のために改変され、農民と灌漑システムの能力の発展が見受けられます。じゃがいもが主要品目である一方、麦、蜂蜜などの他の地域的品目の生産量もすばらしい増加がみられています。

また農業灌漑畜産省はバグディス市、アブカマリ市、カディス市のピスタチオの森林200ヘクタールを回復させる予定です。この3年にわたる計画は灌漑能力の改善を含めた、副次的計画もいくつか含んでおります。

世界銀行はアフガニスタンの経済をプラス成長と評価

今月の初め、世界銀行はアフガニスタンのポジティブな最新の経済アップデートを発行した。

主要な指標は以下である

- 大規模な採掘活動と予想を越えた穀物収穫量のおかげで2011年7.7%であったGDPが2012年に11.8%に増加。鉱業部門の成長に合わせてとアムダルヤの石油生産の増加もGDPの増加に貢献している。
- 6.4%のインフレ減少率
- 国際的積立金の増加

パクティカ州の収入が期待を上回る

パクティカ州は原因強力なビジネスのおかげで期待を超える収入を報告しました。

昨年、パクティカの収益部門の当局者は1700万アフガニを収集するという目標を持っていたが、4400万を収集することができ、今年目的63万ドルの内

最初の4ヶ月だけで21万ドルを集めた。

初の商用石油生産7月スタート

アフガニスタン初の商用の石油生産が6-7月にアム河川流域で始まる予定。

中国国家石油がこのプロジェクトを先導するが国内でも大きな利益があるだろう。

鉱山大臣 Wahidullah Shahrani はオーストラリアABCニュースで『石油生産計画はついに国内において石油を供給する』と語った。石油、ガス、銅、金、鉄鉱石を抽出する権利は来月中に授与される予定です。

セメント工場の設立

ニムロズ州ザラニジ市でセメント工場が建設された。独立生産は今年の第3四半期に開始する予定。以前アフガニスタンではセメントを

大量に輸入する必要があった。

ペプシ工場2014年にオープン

ペプシコはアロゾケイグループと提携し2014年にアフガニスタンで初の工場をオープンする予定です。首都カブールでライバルのコカコーラの近くの工業地帯に設置されることが予想されている。この事業のおかげで直接的・間接約3,000の雇用を創出されます。

アフガニスタンは無敗でU19アジアのエリートカップを受賞



今月マレーシアで行われたアジアのエリートカップでアフガニスタン19歳以下代表のクリケットチームがエリートカップを受賞しました。この優勝で19歳以下のワールドカップへの出場がきまりました。

アフガニスタン代表はアラブ首長国連邦とタイなどの強力な挑戦者に打ち勝ち、無敗を守りました。

ナショナルサッカーチーム、瞬く間に世界ランキング上昇

アフガニスタンのサッカー代表は世界ランキングで大幅に上昇しました。3月のランキングでアフガニスタンは189から141へと順位が上昇しました。またアフガニスタンの選手たちは国際的にもプレーし始めました。ゾヒブ・イスラム・アミリ（以下の写真）はムンバイ

106-0041 東京都港区麻布台2-2-1
在日本国アフガニスタン大使館

電話・ファックス
Tel: 03-5574-7611 ・ Fax: 03-5574-0195

ウェブサイト
www.afghanembassyjp.org



Contact Us

当大使館のニュースレターに関するご意見、ご質問等ございましたら、大使館広報部 Jason Pratt宛に電子メールにてご連絡下さい。

pratt@afghanembassyjp.org
Facebook: www.facebook.com/afghanembassyjp
Twitter: @afgembtokyo



アフガニスタン大使館ポッドキャスト



また、アフガニスタンはビーチサッカーでも活躍しています。ハズラ・トグル・バランはアフガニスタン人として初めて、プロブラジルビーチサッカーチームで活躍することが決まりました。

アジアスヌーカー選手権で アフガン勝利

5月3日第29回アマチュアアジアスヌーカー選手権は競合およそ15カ国の32の代表を集め開催されました。最終決戦でアフガニスタン代表のサレー・モハammadが7人の選手を倒した末に、シリアのオマール・アル・コジャと決勝を戦い優勝しました。

ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽 団賞授与：Dr.サルマスト

5月14日ロンドンにおいて、アフマド・ナザール・サルマストはロイヤルフィルハーモニー管弦楽団賞を受

賞した。Dr.アフマド・ナザール・サルマストはオーストラリアメルボルンのモナシュ大学研究員、アフガニスタン国立音楽研究所の創設者兼ディレクターである。彼は国際的に音楽を多様化するため、世界中の多くの地域で若い音楽家を支援してきました。アフガニスタン国立音楽研究所は、才能のある若いアフガニスタンのミュージシャンの教育と育成のための最初の機関である。

ムガルアート文化展オープン

5月13日 ムガル帝国の芸術や文化の展示がカブールのバグ・イ・バーブル女王の城で開催された。ムガル帝国の成果とその支配者のライフスタイルを表示する絵画や写真が表示されていました。この展覧会は、情報文化省、アガ・カーンファンデーション、ノルウェー大使館、英国図書館によって支援されました。

ナリンジュで考古学的な発掘が 始まる

5月4日首都カブールのシュハディサリヒンのナリンジュタパで情報文化省とフランス大使館の支援を受けて、考古学的な発掘が始まった。

1ヶ月の掘削は47個の古代遺物が昨年発見されたのを契機に始まった。以前に見つかったものは国立博物館に展示されています。

30年ぶりに女性アフガニスタン人 空軍パイロット卒業

継続的な能力構築において、空軍も性平等主義に対してのアフガニスタンの献身を反映しています。Niloofar Rahmani二等中尉は最近卒業し、最初の国内で養成されたアフガニスタン人女性パイロットとなりました。彼女は高等トレーニングに参加して、特殊な任務に就く専門的なパイロットとなる予定です。

現代音楽祭の開催

今月、カブールでSound Central Festivalの第三回年次音楽イベントが開催されました。音楽家は何百人もの聴衆の前で演奏を行いました。またこの音楽祭は全世界的にインターネットで配信されました。30以上のライブが4日間にわたって行われ、Ramika, や Ariana Delawari, そしてカブールを拠点として活動する White Cityも参加しました。4日間のうち1日は女性音楽家のみで行われました。